

第3学年「国語科」シラバス

3年生ではこんな学習をします



学習の目標

国語に対する関心を持ち、進んで話し合ったり、書いたり、読んだりしようとする態度を育てます。

相手や目的に応じて伝えたいことを選び、自分の考えが分かるように筋道を立てて話すことを学びます。また、話の中心に気を付けて聞き、自分の感想をまとめたり、互いの考えの相違点や、共通点を考えたりしながら進んで話し合えるような態度を育てていきます。

相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てます。

相手や目的に応じて、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながらよむことができるようにうるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

学習の方法

幅広く読書ができるように、読み聞かせでお話を聞いたり本の紹介をし合ったりします。

話したり聞いたりする力がつくように、学級や学年で発表会の構成を重ねます。

相手に分かりやすく伝わるよう文章が書けるように意識しながら日記や作文を書きます。

内容を適切にとらえられるように表現を工夫しながら音読の練習をします。


総合的な学習や他教科との関連を図り、幅広く豊かな学習を進めます。

学習の評価

国語科では次の観点で評価します。

「国語に関心を持ち幅広く読書する」
授業中の態度や発言・学習用具の準備や提出物・読書の様子等
「相手や目的に応じ、筋道を立てて話し、話の中心に気を付けて聞く」
発表の様子・発表に対する感想や意見の出し方・話し合いの様子・テスト等
「相手や目的に応じ、文章を書き、自分の考えを明確にする。」
活動報告文・作文・感想文・手紙・日記・テスト・メモ等
「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む」
文章の読み取りの発言内容・音読の様子・テスト等
「伝統的な言語文化に触れたり、音声、文字、語句などの基礎を理解したりする。書写では、文字の大きさや配列などに気をつけて文字を書く」
ノート・テスト・書写等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前 期	1 様子や気持ちが伝わるように声に出して読もう 「すいせんのラッパ」 ・本にしたしもう ・自分をしょうかいしよう ・国語辞典の使い方を知ろう	場面の様子や人物の気持ちが伝わるように工夫して音読するようにします。
8 7 時 間	2 段落に気をつけて読もう 「自然の書きし絵」 ・えらんだ理由を話そう ・観察したことを書こう 3 物語のあらすじをとらえよう 「ゆうすげ村の小さな旅館」 ・話を聞いてメモを取ろう ・漢字の組み立てと意味を考えよう 4 書く人のくふうを考えて読み比べよう 「ほけんだより」を読みくらべよう ・心にのこったことを書こう ・慣用句を使ってみよう ・案内の手紙を書こう ・詩を読もう ・夏休みの出来事を話そう ・ローマ字 ・自由作文	段落ごとに内容をとらえながら読み取ります。 場面の移り変わりに気をつけて読み、あらすじをまとめます。 2つの文章を読み比べて、書き手の意図を読み取ります。 慣用句について知り、慣用句を使った短文を書きます。
後 期	1 人物の気持ちを考えながら読もう 「サーカスのライオン」 ・お話を作ろう ・「こそあど言葉」を使い分けよう 2 はたらく犬について調べよう 「もうどう犬の訓練」 3 調べたことを整理して書こう 「研究レポートを書こう」 ・気持ちを伝える言葉について考えよう ・敬語を適切に使おう 4 世界の民話を読もう 「木かげにごろり」 ・俳句に親しもう	物語の中心となる人物の気持ちの変化を考えながら読みます。 だいたい言葉や分を見つけながら、書かれている内容を短くまとめながら読み取ります。 知りたいことについて調べ、調べたことを整理して文章に書きます 世界の民話を読んで、民話のおもしろさを味わいます
1 2 3 時 間	5 調べたことを整理して発表しよう ・わたしたちの町の行事 6 世界の家のつくりについて考えよう ・「わたしの作品集」をつくろう 7 場面の様子を思いうかべながら声にだして読もう 「手ぶくろを買いに」 ・自由作文	身近な行事について調べて、分かりやすく発表したり、自分が調べたことと比べながら発表を聞きます。 文章や絵から読み取ったことをもとに考えます。 読み取ったことをもとに音読発表をします。
年 間 3 5 時 間	書写 横画「一」「二」 縦画「下」 折れ「日」 はらい「大」 まがり「つり」 書き初め「正月」まとめ「水」 	用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書きます。 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書きます。 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書きます。